

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月19日		記入者		連絡先 2514
部 名	市民部	課 名	市民生活課		課長名 中野 清
事務事業名	自治会活動功労者表彰事業				
予算上の事務事業名	自治会活動功労者表彰費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	17110	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第7章 個性豊かなコミュニティづくりを進めます				
基本施策名	第1節 市民主体のまちづくり				事業開始年度
施策名	第1施策 個性豊かな地域づくり				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市自治会活動功労者感謝状贈呈要領				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント				▼
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）</p> <p>地域住民の福祉の向上に寄与したのに対し、感謝状を贈呈し、労に報いるとともに、市政の円滑な運営と地域の発展に資する。</p> <p>(2) 対象（誰、何）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区自治会連合会長3年以上 ・ 自治会長5年以上 ・ 地区自治会連合会役員5年以上 ・ 自治会役員概ね10年 <p>(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>自治会長等 43名に対し、感謝状を贈呈した。</p> <p>自治会活動功労者感謝状贈呈式</p> <p>と き 平成18年2月4日（土）</p> <p>場 所 市民会館</p> <p>受賞者数 43名（うち欠席者7名）</p> <p>決 算 額 ・ 需用費（表彰用消耗品）138千円</p> <p>・ 使用料及び賃借料（会場使用料）14千円</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況	他市においても同様の事業を実施している。				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	180	163	152	194	194
一般財源	180	163	152	194	194
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	361	364	361	361	361
事業コスト合計	541	527	513	555	555
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	相模原市自治会活動功労者感謝状贈呈			対象名称と単位	事業費/受賞者数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	541	527	513	555	555
対象数	48	43	43	50	50
単位あたり経費(円)	11,271	12,256	11,930	11,100	11,100
前年度比		1.09	0.97	0.93	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	受賞者数	指標式と指標の説明	目標：予想対象者数 実績：受賞者数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	48.0	43.0	43.0		
目標	48.0	50.0	50.0	50.0	50.0
目標達成度（%）	100.0	86.0	86.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	受賞者の式典出席率	指標式と指標の説明	目標：対象者数 実績：出席者数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	37.0	35.0	36.0		
目標	48.0	43.0	43.0	50.0	50.0
目標達成度（%）	77.1	81.4	83.7		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		多年にわたる自治会活動を通して、地域福祉の向上、地域コミュニティの形成にご尽力いただいた方に感謝状を贈呈する事業であり、継続していきたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
平成17年度に消耗品の精査を行い、経費の節減を図った。			自治会活動功労者感謝状贈呈式のよりいっそうの事務の効率化を検討したい。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			